

## 訳者あとがき

ベトナム統計総局（General Statistics Office : GSO）により毎年出版されている統計年鑑は近年経済発展著しいベトナムの社会経済動向を把握するための基礎的な資料である。多くの項目について最上級行政単位である省（Province ; tỉnh）別にデータが掲載されており、各統計指標について時系列的な発展のみならず地域的差異の観察をも可能にしている。

2013年版統計年鑑においては、序文にもあるようにベトナムにおける経済発展、国内・国際情勢等を反映し、多くの新しい情報、統計表が付加された。それゆえ、これまでの版との違いも多く、翻訳作業も時間を費やすこととなった。こうした背景には21世紀に入り、WTOへの加盟等に見られるように国際化を進展させ、2020年までに工業国になることを明確に謳い工業化をベースにした経済発展の道を模索しているベトナムの現実がある。他方において「中所得国の罨」ともいわれる発展途上国から先進国への移り変わりの中での問題にも直面している。そうした状況を反映し、経済成長に関わる統計指標の更新や付加に加え、経済成長と併せて考慮される必要がある貧困・格差問題に関する指標が充実する内容となった。それは、本書の「*Health, Culture, Sport and Living standard*（保健医療・文化・スポーツ及び生活水準）」の章をご覧くださいとことでおわかりいただけると思う。

このように2013年版統計年鑑はベトナムの変化、現状に即した内容となっており、ベトナムに関心をもつ多くの方々には有益な情報を提供するであろう。そうした情報を適切に読者に伝えるために、日本語への翻訳にあたっては細心の注意が払われている。特に原資料がベトナム語と英語の併記ということもあり、原則として越文に基づいた邦訳を試みた。また、多くの方々を利用していただけるように、本邦訳版が日英併記であることを意識し、わかりやすく翻訳することも心がけている。また各章初めに掲載されている「統計指標の内容と導出方法、用語説明」の専門用語については日本語での定訳を用いつつ、読みやすくなるように努めている。ベトナム語特有の概念・事象についても可能な限り、日本語でイメージし易い訳語を用いることに配慮した。

最後に、本邦訳の出版にあたり草稿の細かいところまでチェックしていただいた監修者の高橋壘氏、また出版の機会を与えていただき、出版に至るまでお世話になったビスタ・ピーエスの酒井洋昌氏に謝意を表したい。

2015年9月

NGUYEN THI THANH THUY

